

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2020 年 5 月 18 日

「ナミビア国国際物流ハブ構築促進プロジェクトフェーズ2」

(公示日:2020 年 4 月 22 日/公示番号:20a00113)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2 プロポーザル作成に係る留意事項 2 プロポーザル作成上の条件 (1)自社と雇用関係のない業務従事者の配置(p.11)	評価対象業務従事者に補強を配置する場合の同意書の対応について、コロナウイルス感染拡大に起因する在宅勤務等により押印が困難な場合は、「第1 企画競争の手続き 5 競争参加資格 (4)共同企業体結成の可否」(p.3)の注意書きに書かれている対応と同様の対応でよろしいでしょうか。	コロナウイルス感染拡大に起因する在宅勤務等により、当該業務従事予定者の所属する代表者印又は社印の押印が困難であること、また、同業務従事予定者の所属先から同意書に記載している内容について承諾を得ている旨、同意書に記載いただきプロポーザルと併せてご提出願います。
2	企画競争説明書 p.23 第4 業務実施上の条件 1. 業務工程(案) 及び 企画競争説明書 p.10 第2 プロポーザル作成に係る留意事項 1 プロポーザルに記載されるべき事項		プロポーザル及び見積書は、企画競争説明書に記載のとおり現地調査時期を想定して作成ください。 一方で、本件の公示以降の状況判断として、JICA では 2020 年 9 月末までは現地との人の往来は難しいということも現時点では想定しており、その旨を今週より複数回開催中の「新型コロナウイルス蔓延を受けた実施中案件の取扱いにかかる説明会」にてご説明しているところですので、現地渡航が 2020 年 10 月以降

	<p>(2) 業務の実施方針等 1) 業務実施の基本方針 「※1) と2) を併せた記載分量は、20ページ以下としてください。」</p>		<p>になった場合に、現地渡航前に実施可能な国内業務についても提案があれば記載ください。 なお、こちらの提案につきましては、左記の制限ページ数外とします。</p>
--	--	--	---

以上